



こんにちは!!

市長です

Vol.4

「自主防災」

皆さんこんにちは。3月になり水温む季節になりましたが、今年も記録的な寒波が日本列島を襲い、北陸・山陰での豪雪は大きなニュースになりました。

また、1月には草津白根山の噴火があり、死傷者が出る惨事となりました。警戒や観測を行っていた地点ではなく、想定外の場所での発生は、自然災害の予知の難しさと怖さを改めて感じさせられました。

日本には数多くの活火山が存在しております。この地においても、千五百年前に、榛名山が噴火しました。しかし、一方では火山によって温泉湧出など大きな恩恵も享受しています。自然とは上手に共存していかなければ

：・渋川市の各地域における自主防災組織は、全108自治会で組織化され、組織率100%を達成しています。しかし、大切なのは組織率ではなく、活動率です。……

「1月31日・自主防災リーダー養成講座修了式でのあいさつ」



ばなりません。

災害時の対応では、「共助」の役割が最も大切になります。本市では、「共助」である自主防災組織が、3年前に全自治会で組織されました。

しかし、「組織」が有効に機能するためには、一人ひとりの防災意識と日頃のコミュニケーションが重要です。組織率100%にとどまらず、今後は「活動率」100%を目指して、防災訓練などの活動に対し、支援を行っていきます。

本市に大きな災害をもたらしたカスリーン台風から71年。そして東日本大震災から8年目を迎えます。備えあれば憂いなし。自主防災リーダーの輪を広げて、自主防災組織を活性化し、「防災都市渋川」を皆で作りますよう。